

国土数值情報（宅地造成等工事規制区域・
特定盛土等規制区域）

製品仕様書

第 1.1 版

令和 8 年 3 月

国土交通省 政策統括官付 地理空間情報課

【改定履歴】

版	更新日	改定内容
第 1.0 版	2024 年 3 月	初版
第 1.1 版	2026 年 3 月	令和 7 年度作成データの公開にあわせて修正。

目次

1. 概覧	1
1.1. 空間データ製品仕様書の作成情報	1
1.2. 目的	1
1.3. 空間範囲	1
1.4. 時間範囲	1
1.5. 引用規格	1
1.6. 用語と定義	2
1.7. 略語	2
1.8. 参考資料	2
2. 適用範囲	3
2.1. 適用範囲識別	3
2.2. 階層レベル	3
3. データ製品識別	4
4. データ内容および構造	4
4.1. 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書	4
4.1.1 国土数値情報応用スキーマパッケージ	4
4.1.2 指定地域パッケージ	5
4.1.3 宅地造成等工事規制区域・特定盛土等規制区域パッケージ	6
4.1.4 共通パッケージ	10
5. 参照系	10
5.1. 座標参照系	10
5.2. 時間参照系	10
6. データ品質	11
6.1. 品質要求及び評価手順	11
7. データ製品配布	14
7.1. 配布書式情報	14
7.2. 配布媒体情報	14
8. メタデータ	14
付属資料 1 タグ名一覧	16
付属資料 2 符号化仕様	17

1. 概覧

1.1. 空間データ製品仕様書の作成情報

本製品仕様書に関する情報は、次のとおりである。

- 製品仕様書の題名：国土数値情報（宅地造成等工事規制区域・特定盛土等規制区域）製品仕様書 第 1.1 版
- 日付：2026 年 3 月 6 日
- 作成者：国土交通省 政策統括官付 地理空間情報課
- 言語：日本語
- 分野：指定地域
- 文書書式：PDF

1.2. 目的

国土数値情報は、国土形成計画、国土利用計画などの国土形成や土地・不動産関連分野等の策定や実施の支援のために作られたものであるが、各分野で広く利用されることも想定している。

本製品仕様書に基づく地理空間データ製品は、土地の用途に関わらず危険な盛土等を包括的に規制するために令和 5 年 5 月に施行された「宅地造成及び特定盛土等規制法」（通称「盛土規制法」）における、宅地造成等工事規制区域・特定盛土等規制区域をデータベース化して公開するものであり、盛土規制法における「スキマのない規制」「盛土等の安全性の確保」「責任の所在の明確化」「実効性のある罰則の措置」に資することを目的としている。

1.3. 空間範囲

地理空間データ製品の空間範囲は、日本全国を含む範囲とする。

1.4. 時間範囲

地理空間データ製品の時間範囲は、本製品仕様書に基づき作成されるデータの作成年度までとする。

1.5. 引用規格

本製品仕様書は、次の規定に準拠する。

- 地理情報標準プロファイル（JPGIS）2014 令和元年 7 月

1.6. 用語と定義

本製品仕様書で使用される専門用語とその定義は、以下の資料に従う。

- 地理情報標準プロファイル (JPGIS) 2014 「附属書 5 (規定) 定義」
- GIS ホームページ ガイダンス
- URL: <https://nlftp.mlit.go.jp/first.html>

1.7. 略語

本製品仕様書で使用される略語は、次のとおりである。

- JPGIS Japan Profile for Geographic Information Standards
- JMP Japan Metadata Profile
- UML Unified Modeling Language

1.8. 参考資料

国土数値情報で使用されるコードリスト等については、以下のサイトを参照。

国土数値情報ダウンロードサービス

URL: <https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>

2. 適用範囲

本製品仕様書の適用範囲は、次のとおりとする。

2.1. 適用範囲識別

国土数値情報（宅地造成等工事規制区域・特定盛土等規制区域）製品仕様書 第 1.1 版
適用範囲

2.2. 階層レベル

データ集合

3. データ製品識別

本製品仕様書に基づく地理空間データ製品の識別は、次のとおりである。

- 地理空間データ製品の名称：国土数値情報（宅地造成等工事規制区域・特定盛土等規制区域）データ
- 日付：本製品仕様書に基づきデータ作成する業務仕様書等により指定
- 問合せ先：国土情報提供サイト運営事務局
<https://nlftp.mlit.go.jp/inquiry.html>
- 地理記述：日本全国

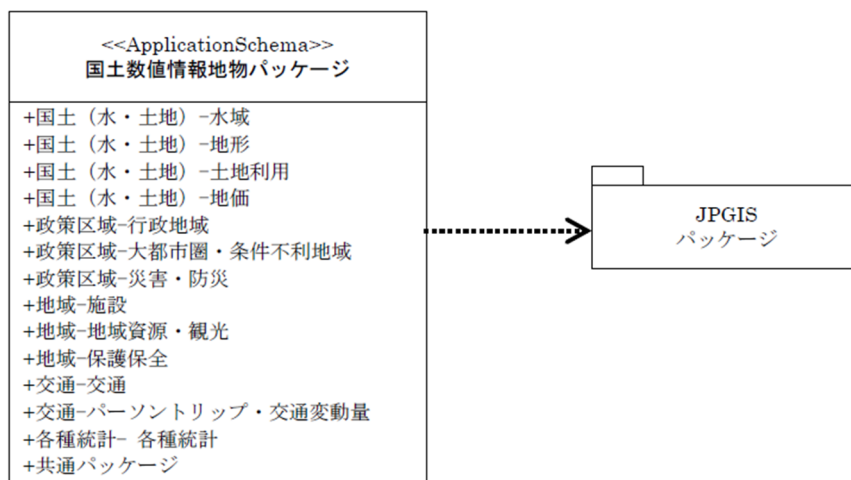
4. データ内容および構造

本製品仕様書が扱う地理空間データに関する UML クラス図および定義文書は、次のとおりである。

4.1. 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書

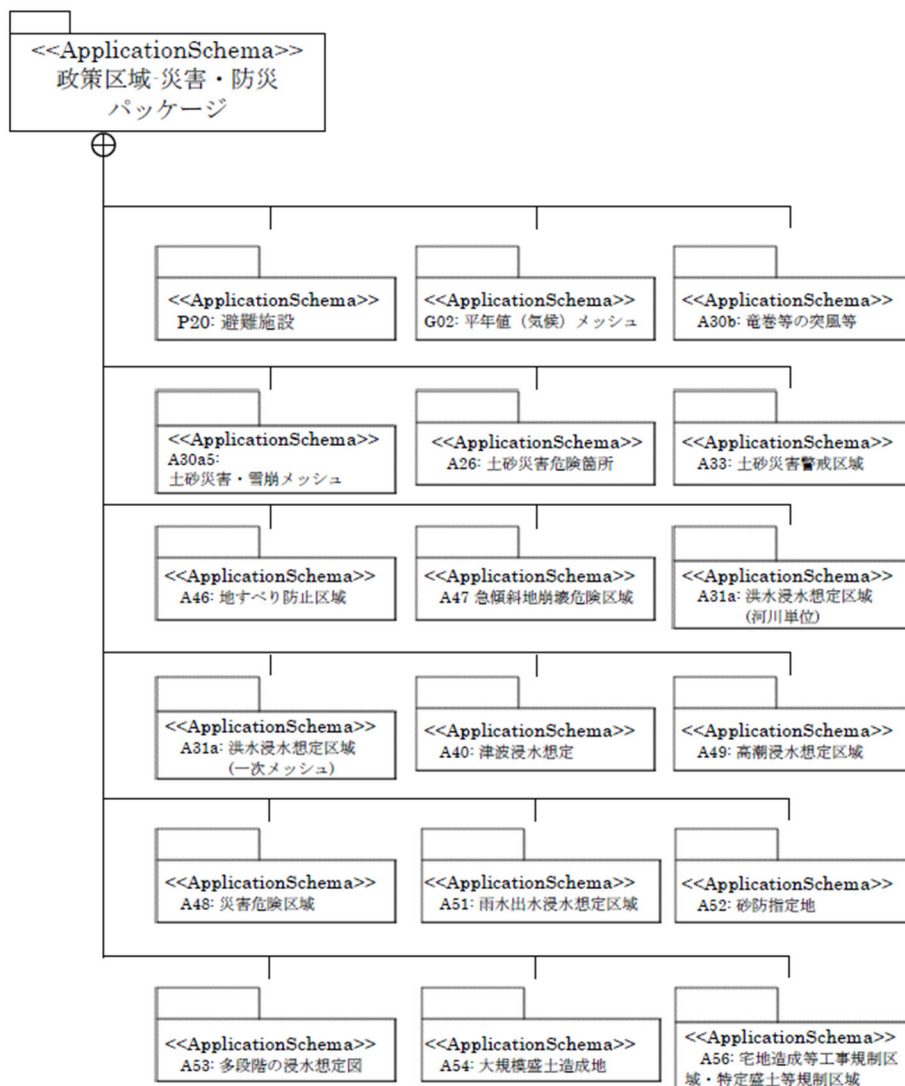
4.1.1 国土数値情報応用スキーマパッケージ

このパッケージは、国土数値情報応用スキーマを構成する各パッケージの依存関係を示したものである。国土数値情報応用スキーマは、国土数値情報データ集合パッケージおよび、国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリスト等をまとめた共通パッケージより構成される。国土数値情報応用スキーマに含まれる地物およびメッシュは、施設や沿岸域等のカテゴリにおいて定義される。



4.1.2 指定地域パッケージ

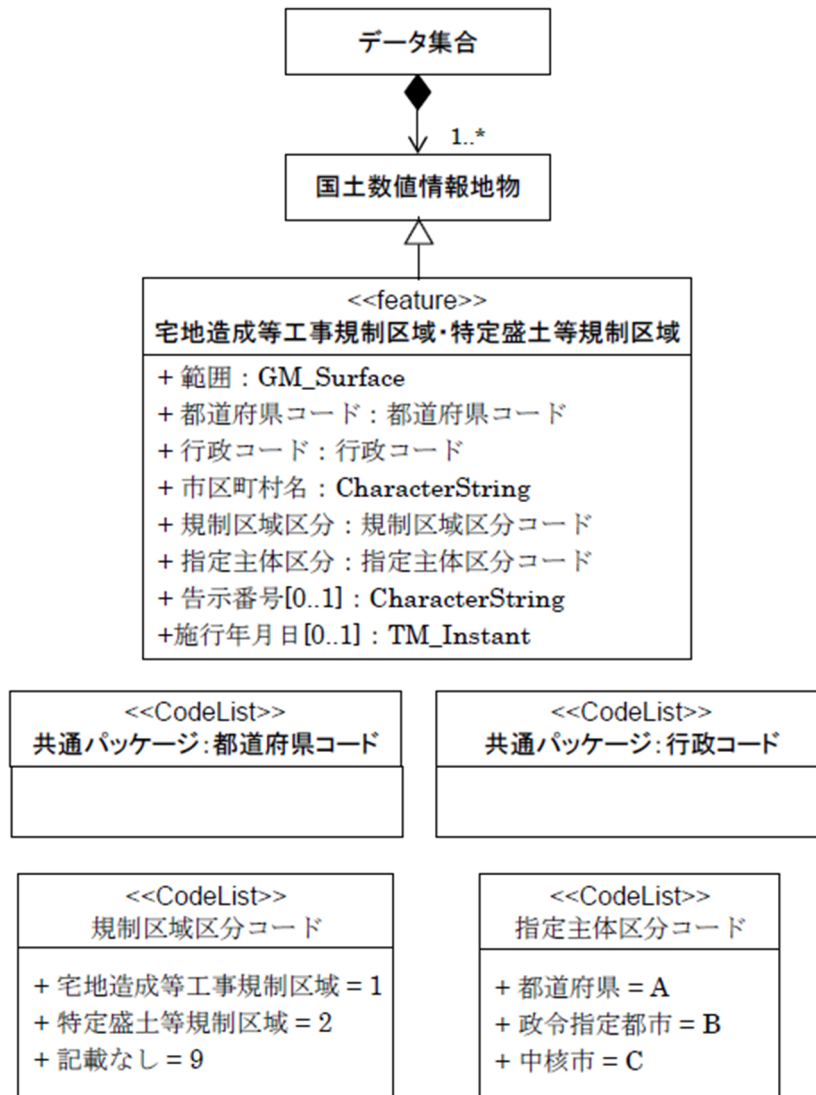
このパッケージは、政策区域-災害・防災パッケージをまとめたものである。



4.1.3 宅地造成等工事規制区域・特定盛土等規制区域パッケージ

このパッケージは、宅地造成等工事規制区域・特定盛土等規制区域に関する内容をまとめたものである。

4.1.3.1. 応用スキーマクラス図



4.1.3.2. 応用スキーマクラス文書

データ集合

定義

国土数値情報を構成する一つ以上の地物の集合。

上位クラス：なし

抽象／具象区分：具象

国土数値情報地物

定義

国土数値情報の地物型。

上位クラス：なし

抽象／具象区分：抽象

宅地造成等工事規制区域・特定盛土等規制区域

定義

宅地造成及び特定盛土等規制法（通称「盛土規制法」）により規定される区域である。宅地造成等工事規制区域は、市街地や集落、その周辺など、盛土等が行われれば人家等に危害を及ぼしうるエリアを指定し、特定盛土等規制区域は、市街地や集落などから離れているものの、地形等の条件から、盛土等が行われれば人家等に危害を及ぼしうるエリア等を指定している。

上位クラス：国土数値情報地物

抽象／具象区分：抽象

属性

範囲：GM_Surface

■ 定義

宅地造成等工事規制区域・特定盛土等規制区域の空間範囲。

■ 定義域

地理範囲で示された範囲内であること。

都道府県コード：都道府県コード

■定義

区域が存在する都道府県に対応するコード。都道府県を一意に識別するためのものである。

JIS 規格（JIS X 0401）に準拠する。

■定義域

01～47

市区町村コード：行政コード

■定義

「市区町村名」に対応するコード。地方公共団体を一意に識別するためのものである。JIS 規格（JIS X 0401） + JIS 規格（JIS X 0402）に準拠する。

■定義域

JIS 規格が求める 5 桁のコード。

市区町村名：CharacterString

■定義

区域が存在するが存在する地方公共団体の「市区町村名」。表記は総務省の示しているものと一致。

■定義域

令和 5 年度末時点に存在する市区町村名。

規制区域区分：規制区域区分コード

■定義

規制区域の区分。

■定義域

「規制区域区分コード」の取りうる値。

「規制区域区分コード」の内容

コード	定義
1	宅地造成等工事規制区域
2	特定盛土等規制区域
9	記載なし

指定主体区分：指定主体区分コード

■定義

宅地造成等工事規制区域・特定盛土等規制区域を指定した地方公共団体の区分を示すコード。

■定義域

「指定主体区分コード」の取りうる値。

「指定主体区分コード」の内容

コード	定義
A	都道府県 (B,Cを除く)
B	指定都市
C	中核市

告示番号[0..1]：CharacterString

■定義

原典資料に格納されている「告示番号」。

■定義域

原典資料の「告示番号」に存在する番号であること。

施工年月日[0..1]：TM_Instant

■定義

原典資料に格納されている「施行年月日」。

ただし、この「施行年月日」は、「指定年月日」と「規制を開始した年月日」が異なる場合、「規制を開始した年月日」が記入されている。

■定義域

原典資料の「施行年月日」にある範囲内であること。

4.1.4 共通パッケージ

このパッケージは、国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリストをまとめたものである。

都道府県コード

■定義

都道府県を一意に識別するためのコード。JIS規格（JIS X 0401）に準拠する。

コード

コード	定義
01	北海道
:	(略)
47	沖縄県

行政コード

■定義

都道府県コードと組み合わせ、市町村を一意に識別するためのコード。JIS規格（JIS X 0402）に準拠する。

コード

都道府県コード	行政コード	定義
01	100	北海道札幌市
:	:	(略)
47	382	沖縄県与那国町

5. 参照系

5.1. 座標参照系

参照系識別子：JGD2011/(B,L)

5.2. 時間参照系

参照系識別子：GC/JST

6. データ品質

6.1. 品質要求及び評価手順

データ品質要素／副要素	完全性・過剰
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合内に、原典資料が示す地物と対応関係がとれない地物が存在すれば、それを過剰なデータとして数える。また、データ集合内に同一の地物インスタンスが重複して存在する場合、本体を除き、重複している余分なデータの個数をエラーとして数える。ただし、原典資料にエラー地物がある場合、そのエラー地物は評価対象外とする。 誤率 (%) = (過剰なデータ数 / 原典資料に含まれるデータ総数) × 100
データ品質評価手法	原典資料との比較による全数検査を実施する。
適合品質水準	過剰データの割合 : 0%

データ品質要素／副要素	完全性・漏れ
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合内に、原典資料と対応する地物データが存在しない場合、それをデータの漏れデータとして数える。 ただし、原典資料にエラー地物がある場合、そのエラー地物は評価対象外とする。 誤率 (%) = (漏れのデータ数 / 原典資料に含まれるデータ総数) × 100
データ品質評価手法	原典資料との比較による全数検査を実施する。
適合品質水準	データの漏れの割合 : 0%

データ品質要素／副要素	論理一貫性・書式一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合の書式が、整形形式となっていない箇所 (XML 文書の構文として正しくない箇所) を計算する。
データ品質評価手法	検査プログラム (XML パーサなど) による全数検査を実施する。
適合品質水準	XML 文書の構文エラーの誤率 : 0%

データ品質要素／副要素	論理一貫性・概念一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	符号化仕様に定義された概念を逸脱する地物及び地物同士の関係が応用スキーマの定義と矛盾する場合、その個数をエラーとして割合を計算する。
データ品質評価手法	検査プログラム (XML バリデータなど) による全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 : 0%

データ品質要素／副要素	論理一貫性・定義域一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	地物属性の値が、それぞれ規定された定義域に含まれていない場合、その個数をエラーとして数える。 誤率 (%) = (定義域の範囲外にある値を持つ地物属性の数 / データ集合内の地物属性の総数) × 100
データ品質評価手法	検査プログラムによる全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 : 0%

データ品質要素／副要素	論理一貫性・位相一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合が持つ位相属性および位相を含む幾何属性の一貫性を検査し、エラーの割合 (誤率) を計算する。 誤率 (%) = (位相一貫性のエラーの数 / 検査対象のアイテムの総数) × 100
データ品質評価手法	検査プログラムによる全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 : 0%

データ品質要素／副要素	位置正確度・絶対正確度
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	原典資料が地図であるものに関して、地図と原典資料、背景図 (地理院地図) を画面上で原典資料の縮尺で重ねて表示し、位置のズレの最大値を測定する。
データ品質評価手法	全データの2%を実施する。
適合品質水準	水平位置の標準偏差 : 2%

品質要素	時間正確度・時間測定正確度
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合に記録された時間と、参照データ ("原典資料名" に記載された資料) の時間と比較し、データ集合中に記録された時間のエラーの個数を数える。
データ品質評価手法	全データの2%を実施する。
適合品質水準	誤差 : 0日 (又は0月、0年)

データ品質要素／副要素	主題正確度・分類の正しさ
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	地物属性の区分の値が示す内容を原典資料と比較し、原典資料に記載されている内容と一致しない場合、その個数をエラーとして数える。 ただし、原典資料にエラー地物がある場合、そのエラー地物は評価対象外とする。 誤率 (%) = (内容が一致しない地物属性の数 / 地物属性の総数) × 100
データ品質評価手法	全データの2%を実施する。
適合品質水準	誤率 : 0%

データ品質要素／副要素	主題正確度・非定量的主題属性の正しさ
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	<p>主題属性のうち非定量的主題属性について、データ集合と原典資料との比較を行い、非定量的主題属性の値に誤りがある場合、その個数をエラーとして数える。</p> <p>ただし、原典資料にエラー地物がある場合、そのエラー地物は評価対象外とする。</p> <p>誤率 (%) = (内容が一致しない地物属性の数 / 地物属性の総数) × 100</p>
データ品質評価手法	全データの2%を実施する。
適合品質水準	誤率 : 0%

7. データ製品配布

7.1. 配布書式情報

- 書式名称

JPGIS 2014 附属書 12 (規定) 地理マーク付け言語 (GML)

- 符号化仕様

『JPGIS 2014 附属書 12 (規定) 地理マーク付け言語 (GML)』を使用する。符号化で使用する文字集合は UTF-8 とする。

国土数値情報応用スキーマが参照する基本データ型スキーマ、空間スキーマ、時間スキーマ等の標準スキーマの XML Schema は、次の URL に掲載されている XML Schema を使用する。

<http://schemas.opengis.net/gml/3.2.1/gml.xsd>

国土数値情報 (宅地造成等工事規制区域・特定盛土等規制区域) 応用スキーマで使用する名前空間および名前空間接頭辞は次のとおりとし、XML Schema は、付属資料参照のこと。

名前空間 : <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app>

名前空間接頭辞 : ksj

- 言語

データ集合の中の言語は日本語を使用する。

7.2. 配布媒体情報

- 単位

都道府県単位

- 媒体名

下記サイトよりダウンロード。下記サイトでは、国土数値情報を無償で一般公開している。

国土数値情報ダウンロードサービス

URL <https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>

8. メタデータ

本製品仕様書のデータ製品のメタデータは、JMP2.0 で記述する。

- メタデータの形式

JMP2.0 により作成する。

- 作成単位

メタデータは、配布単位ごとに作成する。

国土数值情報（宅地造成等工事規制区域・
特定盛土等規制区域）製品仕様書 第 1.1 版

付属資料

付属資料 1 タグ名一覧

クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名 (属性・関連役割のみ)
政策区域 災害・防災パッケージ				
宅地造成等工事規制区域・特定盛土等規制区域パッケージ				
宅地造成等工事規制区域・特定盛土等規制区域			regulatoryAreasOfResidentialLand DevelopmentConstructionEtc.AndR egulatoryAreasOfSpecificEmbank mentEtc.	Regulatory Areas Of Residential Land Development Construction Etc. And Regulatory Areas Of Specific Embankment Etc.
範囲	GM_Surface		bounds	Bounds
都道府県コード	都道府県コード		prefectureCode	Prefecture Code
市区町村コード	行政コード		administrativeAreaCode	Administrative Area Code
市区町村名	CharacterString		localGovernmentName	Local Government Name
規制区域区分	規制区域区分コード		regulatoryAreaClassification	Regulatory Area Classification
指定主体区分	指定主体区分コード		managementOrganizationClassificati on	Management Organization Classification
告示番号[0..1]	CharacterString		numberOfPublicNotice	Number of Public Notice
施行年月日[0..1]	TM_Instant		effectiveDate	Effective Date

付属資料 2 符号化仕様

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<xsd:schema xmlns:ksj="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app"
xmlns:gml="http://www.opengis.net/gml/3.2" xmlns:sch="http://www.ascc.net/xml/schematron"
xmlns:xsd="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
targetNamespace="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app"
elementFormDefault="qualified" version="1.1">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>宅地造成等工事規制区域・特定盛土等規制区域</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <!-- 外部参照 -->
  <xsd:import namespace="http://www.opengis.net/gml/3.2"
    schemaLocation="http://schemas.opengis.net/gml/3.2.1/gml.xsd"/>
  <!-- 基底要素 -->
  <xsd:element name="Dataset">
    <xsd:complexType>
      <xsd:complexContent>
        <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
          <xsd:choice minOccurs="0" maxOccurs="unbounded">
            <xsd:element ref="gml:AbstractGML"/>
            <xsd:element ref="gml:CompositeValue"/>
          </xsd:choice>
        </xsd:extension>
      </xsd:complexContent>
    </xsd:complexType>
  </xsd:element>
  <!-- 要素定義 -->
  <xsd:element
name="regulatoryAreasOfResidentialLandDevelopmentConstructionEtc.AndRegulatoryAreasOfSpecificEmbankmentEtc.
"
type="ksj:regulatoryAreasOfResidentialLandDevelopmentConstructionEtc.AndRegulatoryAreasOfSpecificEmbankmentEtc.Type" substitutionGroup="gml:AbstractFeature"/>
  <xsd:complexType
name="regulatoryAreasOfResidentialLandDevelopmentConstructionEtc.AndRegulatoryAreasOfSpecificEmbankmentEtc.
Type">
    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>宅地造成等工事規制区域・特定盛土等規制区域</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
    <xsd:complexContent>
```

```

<xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
  <xsd:sequence minOccurs="1" maxOccurs="1">
    <xsd:element name="bounds" type="gml:SurfacePropertyType">
      <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>範囲</xsd:documentation>
      </xsd:annotation>
    </xsd:element>
    <xsd:element name="prefectureCode" type="gml:CodeType">
      <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>都道府県コード</xsd:documentation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:defaultCodeSpace>PrefectureCode.xml</gml:defaultCodeSpace>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:element>
    <xsd:element name="administrativeAreaCode" type="gml:CodeType">
      <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>市区町村コード</xsd:documentation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:defaultCodeSpace>AdministrativeAreaCode.xml</gml:defaultCodeSpace>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:element>
    <xsd:element name="localGovernmentName" type="xsd:string">
      <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>市区町村名</xsd:documentation>
      </xsd:annotation>
    </xsd:element>
    <xsd:element name="regulatoryAreaClassification" type="gml:CodeType">
      <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>規制区域区分</xsd:documentation>
      </xsd:annotation>
    </xsd:element>
    <xsd:element name="managementOrganizationClassification" type="gml:CodeType">
      <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>指定主体区分</xsd:documentation>
      </xsd:annotation>
    </xsd:element>
    <xsd:element name="numberOfPublicNotice" type="xsd:string" minOccurs="0" maxOccurs="1">
      <xsd:annotation>

```

```

        <xsd:documentation>告示番号</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
</xsd:element>
    <xsd:element name="effectiveDate" type="gml:TimeInstantPropertyType" minOccurs="0"
maxOccurs="1">
        <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>施行年月日</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
    </xsd:element>
</xsd:sequence>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType
name="regulatoryAreasOfResidentialLandDevelopmentConstructionEtc.AndRegulatoryAreasOfSpecificEmbankmentEtc.
PropertyType">
    <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element
ref="ksj:regulatoryAreasOfResidentialLandDevelopmentConstructionEtc.AndRegulatoryAreasOfSpecificEmbankmentEt
c."/>
    </xsd:sequence>
    <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
    <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup"/>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType
name="regulatoryAreasOfResidentialLandDevelopmentConstructionEtc.AndRegulatoryAreasOfSpecificEmbankmentEtc.
MemberType">
    <xsd:complexContent>
        <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
            <xsd:sequence minOccurs="0">
                <xsd:element
ref="ksj:regulatoryAreasOfResidentialLandDevelopmentConstructionEtc.AndRegulatoryAreasOfSpecificEmbankmentEt
c."/>
            </xsd:sequence>
            <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
        </xsd:extension>
    </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<!-- コードリスト定義 -->

```

```

<xsd:simpleType name="regulatoryAreaClassification">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>規制区域区分コード</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <xsd:union memberTypes="ksj:regulatoryAreaClassificationType"/>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="regulatoryAreaClassificationType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:enumeration value="1">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>宅地造成等工事規制区域</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="2">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>特定盛土等規制区域</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="9">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>記載なし</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
  </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="managementOrganizationClassificiationType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>指定主体区分コード</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <xsd:union memberTypes="ksj:managementOrganizationClassificiationEnumType"/>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="managementOrganizationClassificiationEnumType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:enumeration value="A">

```

```
<xsd:annotation>
  <xsd:appinfo>
    <gml:description>都道府県</gml:description>
  </xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="B">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>政令指定都市</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="C">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>中核市</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
</xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
</xsd:schema>
```